

下榎交流センターだより

編集 日野町下榎交流センター
〒689-4526 日野町下榎 157 番地 1
電話：72-1191 (FAX 兼)
E-mail：rinpoka@town.tottori-hino.lg.jp

《日野学園 1～3 年》

- ・やさしくて いじわるしないと かっこいい
- ・ないたとき たすけてくれて ありがとう
- ・たすけあう 人にやさしく 声かける
- ・うれしいな 人をたすける やさしい声
- ・ありがとう その一言で うれしいな
- ・悪口や なかまはずれを なくそうよ
- ・なかないで だいじょうぶだよ ぼくがいる
- ・うれしいな 助けてくれて ありがとう
- ・思いやり えがおのつぼみが 花開く
- ・「ありがとう」 みんな言えたら いい気持ち

1 年	小早川	裕深
2 年	小谷	龍生
2 年	柴田	真希
2 年	西下	愛梨
2 年	廣瀬	清志朗
3 年	生田	悠斗
3 年	頭本	将希
3 年	河津	椋太
3 年	竹永	真琴
3 年	坪倉	和奏

《日野学園 4～6 年》

- ・やさしくね 大切な人 守ろうよ
- ・見てるだけ まずは行動 してみよう
- ・ありがとう この感謝 大事だよ
- ・その言葉 傷つかないか 考えて

4 年	野々村	碧緒
4 年	宮田	愛子
5 年	遠藤	幸恵
5 年	角一	維寿

《日野学園 7～9 年》

- ・無意識に していないかな いやがらせ
- ・その言葉 いやになるひと いるかもよ
- ・あなたは 心のキズが 見えますか？
- ・いつもある あなたを見守る 優しい目
- ・みんなでね 手をつなごうよ 1 つの輪
- ・大丈夫？ そのひとことの あたたかさ

7 年	池座	直菜
7 年	遠藤	直也
7 年	三好	笑夢
8 年	頭本	帆花
9 年	柴田	佳子
9 年	長谷部	夏帆

《日野高等学校》

- ・インターネット その言葉で大丈夫 送る前に確認を
- ・大丈夫 苦しいときは 頼ってね
- ・聞こえない けれど誰かが 泣いている

1 年	湯原	陸斗
2 年	宇田	夏海
3 年	津村	京司郎

《一般》

- ・大人が楽しむと子どもも光る 夢と希望あふれる町へ
- ・大丈夫 あなたの居場所は ここにある

明石 里美
篠田 宏治

令和6年度「部落解放・人権尊重標語」入選作品決定！

部落解放月間（7月10日～8月9日）に合わせて、町内の義務教育学校・高校の児童・生徒と町民の皆さんから募集した「令和6年度部落解放・人権尊重標語」の選考会を、6月25日に開きました。選考委員による厳選な選考の結果、次の25点を入選作品に入選作品に決定しました。

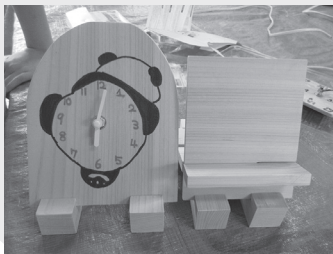
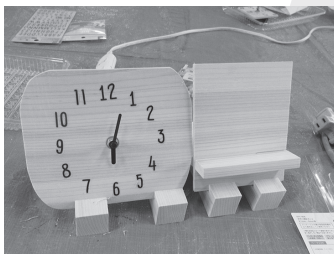
なお、入選者には賞状と記念品が贈られます。入選作品は、短冊と一覧表にして町内の施設や事業所に掲示し、啓発活動に活用します。

【地域学習 もの作り】

5月29日と6月12日の2回、「セルプひの」の渡邊裕介さんの指導のもと、学習会の生徒2人が木工時計制作に挑戦しました。

子どもたちは電動ノコギリを扱うのは初めてでしたが、上手く使いこなし、最後まで作業に取り組み、上手に時計を作り上げました。作品づくりを通じて一生懸命取り組む姿勢、コミュニケーション能力も年々成長を遂げていて、とても有意義な時間を過ごしました。

【生徒が作った木工時計】





▲根雨に見られる水路と
鯉の生け簀

このように根雨は水に恵まれた暮らしをしてきました。これからこの貴重な環境を子孫に残していきたいものです。

暑くなりましたね。吉田兼好は「徒然草」で、家づくりは夏をいちばんに考えるべきだ、暑さだけはどうにもならないと言っています。それでも人々は創意工夫をして、できる限り住みやすい家づくりに努めてきたのです。根雨の上町は朝日が当たるのが遅く、逆に西日は長い。そのため家は底を長く出し、雪のことも考えて、柱から腕木を出して底を支える「持ち送り」という構造の家が多いです。

本通りは参勤交代路でした。もともと田畑が多く細い畦道があるくらいでしたが、山陽山陰への交通の要衝であったため旅行者が集中し、自然と宿場が形成されました。板井原宿や二部宿への中間の宿駅として発達しました。道はできるだけ真つすぐに、両側には馬用と消火用に水路が整備されたのです。

水路沿いの各家は生け簀

を作り鯉を飼い、肉食が禁じられた時代の貴重な蛋白源としました。鯉料理が発達し、「根雨は鯉の町」と言われていました。

水は板井原川の水門から引き込んだあと、分岐合流を繰り返しながら網の目のように根雨の町を走っています。山水を集め、ろ過して飲用とする「水舟」という溜枡が14か所にあつたという記録があります。

このほか、釣瓶式の井戸が7か所。米つき用の水車も7か所ありました。また、水を台所に引き込んで「使い井手」とし、内池を設け、鍋をそのまま漬け置けば魚が残飯を食べてくれました。人々は井手を汚さないよう心掛け、下流に溜枡を設置しています。

水は急流であり瀬の音は心と合います。水路が石積みみの時代は、ヤゴが多くトンボが行き来し、子どもの相手をしてくれました。夕方になると長柄の水柄杓で道に水を打つ（撒く）と、すぐに涼しくなったものです。

～こんにちは、消費生活相談員です～

知って安心！消費生活のはなし



偽サイト？投資？
格安？限定商品？



SNS をきっかけとしたトラブルに注意！

〈事例〉娘が SNS でやり取りした相手から、コンサートチケットの購入を持ちかけられた。チケット代金 4 万円を相手の住所に送金したが、「代金を受け取った」というメッセージが届いた後、連絡が取れなくなった。相手のアカウントは削除され、聞いていた電話番号もつながらない。

〈アドバイス〉

- ・SNS 上で勧誘を受けた場合は、まず疑ってみることも大事です。SNS 上で話が合う「知り合い」でも、本当に信頼できる相手かわかりません。SNS 運営会社の利用規約では、SNS がきっかけでトラブルが起きても責任を負わないところがほとんどです。
- ・大幅な値引きや低価格、商品の効果を過剰にうたう SNS の広告や「簡単に儲かる」などの投稿やメッセージはうのみにしてはいけません。商品を注文する際は、事業者情報を確認するとともに、注文確認画面をスクリーンショットに残しましょう。
- ・投資や副業サイトでは、本人確認として、学生証、免許証や健康保険証などの身分証明書の情報を送るよう指示されることもあります。送ってしまうと後で取り戻すことが難しく、より大きなトラブルに発展しますので、絶対に送ってはいけません。



日野郡 3 町では、第 1・2・3 水曜日に相談員が輪番で対応しています。（くらしのカレンダー参照）

★相談は、消費生活相談窓口（役場産業振興課内）（電話 72-0336 または局番なしの 188）へ！